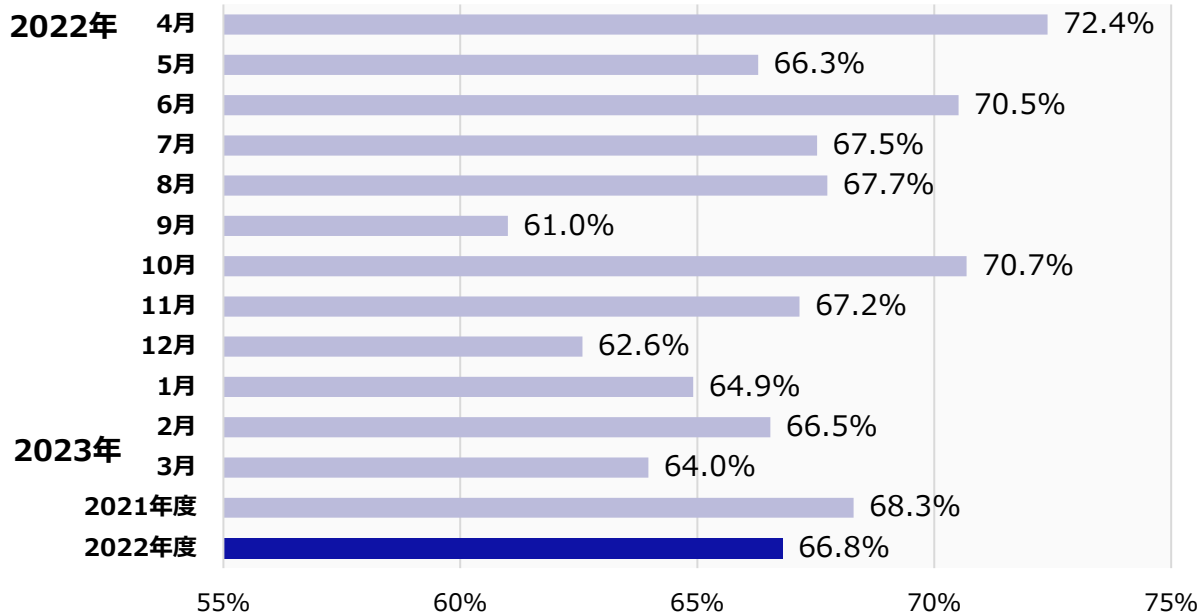


入退院支援加算1の算定割合

早期に退院支援の必要性の有無や退院に向けた課題、目標、支援内容について抽出を行い、退院支援計画書を作成することで、より質の高い退院支援を行うため。また、退院支援計画書を患者・家族へ渡すことでより理解が深まると考えます。

退院支援計画書を作成するに当たって、早期(3日以内)に退院支援の必要性の有無や退院に向けた課題・目標・支援内容について抽出を行い、7日以内に退院支援カンファレンス(病棟の看護師及び病棟に専任の退院支援職員並びに退院支援部門の看護師及び社会福祉士等が共同する)を実施しています。



当院値の定義・算出方法

$$\frac{\text{分子：入退院支援加算1の算定件数}}{\text{分母：退院患者数}} \times 100 (\%)$$

結果の考察と今後の取り組み

- ①コロナ禍で新規患者は減少傾向であったが退院支援状況確認表を用いて対象者を細かく把握し実施件数増に努めました
- ②短期入院の患者へ退院時に生活管理指導ができるように退院支援カンファレンスを開催し早期介入を行いました。

文責：医療相談室
今井 俊介